

事業所名

多機能型キッズなかま（放デイ）

支援プログラム（様式）

作成日

令和7年

2月

5日

法人（事業所）理念		誰にでも笑顔で挨拶 誰にでも笑顔で対応											
支援方針		安心して、楽しく過ごせる温かな場所を提供する 個々の障害特性・発達過程に合わせた支援を進めていく											
営業時間			10時		0分から		18時		0分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・バイタルサインのチェックや動き・表情等から健康状態を把握し、状態の維持・改善をはかる ・基本的な生活スキル(食事、排泄、衣類の着脱、口腔ケア等)の獲得を目指す支援を行なう ・リハビリを通して生活スキルの向上を目指す											
	運動・感覚	・リハビリテーションやマッサージを定期的に実施し、関節の拘縮や変形の予防や改善を目指す支援を行なう ・立位、歩行練習を実施し、運動の能力の向上を目指す支援を行なう ・保有する感覚を活用し、刺激・補助するような支援を行なう											
	認知・行動	・感覚あそびを通して、視覚、聴覚、触覚を刺激して、必要な情報を収集し、認知機能の発達を目指す支援を行なう											
	言語 コミュニケーション	・他者とのコミュニケーションの獲得を目指す支援を行なう ・指さし、身振り、サインを活用したコミュニケーションの獲得を目指す支援を行なう ・自発的な発声、言語の習得を目指す支援を行なう											
	人間関係 社会性	・遊びを通して社会性をはぐくめるような関りを進める ・家族以外の人と関係性を築き、集団活動へ参加できるための支援をしていく											
家族支援		・保護者が愛着を持って、落ち着いて児に関われるような環境作り ・きょうだい等の相談にも適切に助言できる体制を作る ・ご家庭の事情に合わせ、利用時間の延長や日中一時支援を実施						移行支援		・進学、卒業後の生活等の不安に対応できる体制を作る ・保護者のネットワーク作りをサポート			
地域支援・地域連携		・学校との情報共有し連携を図る ・相談支援事業所、他事業所との情報共有し支援を進める						職員の質の向上		・様々な研修等に積極的に参加 ・医療的ケア等についても、所内で実践研修を行い医療機関と連携しながら進める			
主な行事等		4月 ひな祭り 5月 子供の日 7月 七夕祭り・プール遊び 8月 お出かけ支援 9月 ミニ運動会 10月 ハロウィン 12月 クリスマス会 1月 お正月遊び 2月 節分 3月 ひな祭り											